

## 令和4年度オグレスビー氏産業開発基金奨学金

令和4年12月12日(月)財団にて、今年度のオグレスビー氏産業開発基金奨学金交付式が行われました。オグレスビー氏奨学金は、沖縄産業の恩人と言われた故・サムエル・C・オグレスビーの長年の功績を記念して、工業関係有志の浄財によりオグレスビー氏産業開発基金を設立し、その一部を県内に在学している工業高校生へ交付される奨学金です。

今年度は美来工科高校 IT システム科1年の仲宗根 朗(なかそね あきら)さん、八重山商工高校機械電気科2年の長浜 海斗(ながはま かいと)さんの2名が選ばれました。

仲宗根さんは「将来はソフトウェアエンジニアとして社会に貢献したい」との夢を描き、高校在学中は専門科目を積極的に学ぶこと、大会への参加、資格取得など3つの目標を立て、大学進学に向け力を入れたいと語っていました。

長浜さんは、「高校卒業後は電気関係の仕事に就きたい」と就職に向けた資格取得や他の生徒の模範となるよう頑張ることなどを目標に掲げ、「奨学生として自覚を持ち、より一層勉学に励む」と感謝の言葉がありました。2名とも将来の目標に向かって頑張ってください。おめでとうございます。

12月14日(水)放送 OTV ライブ it にて取り上げられました。下記リンクより視聴することができます。[\[オグレスビー氏産業開発基金奨学金交付式\]](#) (12月14日放送 OTV ライブ it より転載)



(前列左から沖縄県工業連合会会長 古波津昇氏、美来工科高校の仲宗根朗くん、八重山商工高校の長浜海斗さん、本財団理事長 興座博好、後列左から美来工科高校校長 喜屋武勝氏、本財団奨学課長 新垣隆二)



美来工科高校の仲宗根朗くん



八重山商工高校の長浜海斗くん